



平成20年10月31日

各 位

会 社 名 不二製油株式会社
 代 表 者 氏 名 取締役社長 海老原 善隆
 (コード番号 2607 東証・大証各第1部)
 問 合 せ 先 IR室長 柳井 哲郎
 (TEL. 03-5418-1044)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成20年8月6日に公表した連結第2四半期累計期間および個別第2四半期累計期間ならびに平成20年5月8日に公表した連結通期および個別通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	112,300	4,000	3,700	2,500	29.08
今回発表予想 (B)	116,200	4,860	4,470	3,000	34.90
増減額 (B-A)	3,900	860	770	500	—
増減率 (%)	3.5	21.5	20.8	20.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	98,193	2,277	1,986	1,063	12.37

(2) 平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	237,200	8,000	6,800	3,600	41.87
今回発表予想 (B)	250,000	9,600	8,600	5,200	60.48
増減額 (B-A)	12,800	1,600	1,800	1,600	—
増減率 (%)	5.4	20.0	26.5	44.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	214,079	7,655	6,931	△841	△9.79

2. 個別業績予想数値の修正

(1) 平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	64,200	2,300	2,300	1,500	17.45
今回発表予想 (B)	64,950	3,050	3,060	1,920	22.33
増減額 (B-A)	750	750	760	420	—
増減率 (%)	1.2	32.6	33.0	28.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	58,399	1,258	1,492	900	10.47

(2) 平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	135,500	5,000	5,200	3,100	36.06
今回発表予想 (B)	141,000	5,800	5,900	3,500	40.71
増減額 (B-A)	5,500	800	700	400	—
増減率 (%)	4.1	16.0	13.5	12.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	125,094	5,396	5,760	△1,374	△15.99

3. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間の業績予想

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、国内外市場でのスペシャルティ油脂製品の拡販、大豆たん白部門の経費削減が利益面で寄与し、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回発表(平成20年8月6日)の予想を上回る見込みであります。

(2) 通期の業績予想

第3四半期以降においては、世界的な金融不安を背景とする景気後退や消費者の節約志向の強まりなど、第2四半期累計期間に比べ、より厳しい事業環境になることが予想されます。

国内市場における収益性悪化懸念はあるものの、主に海外市場でのスペシャルティ油脂製品の拡販が利益面で寄与し、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表(平成20年5月8日)の予想を上回る見込みであります。

※上記業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上